

ぶんかざい おおた

第6号

平成15年10月15日号

11月1日～7日は
文化財保護強調週間です



文化財保護シンボルマーク

大田区教育委員会では、より多くの区民の皆様には先人が残した郷土の歴史遺産を身近に見る機会として、遺跡の発掘調査現場を公開しています。とくに、学校教育に遺跡を活用するために、遺跡の発掘調査現場を児童の歴史学習の場として見学会も実施しています。また、遺跡から発掘された出土品は、児童の歴史学習の教材として活用されています。

埋蔵文化財の学校教育活用報告

1 新井宿横穴墓群の

発掘調査現場見学会

平成14年5月9日(木) 横穴墓の発掘調査現場を近隣住民に公開するとともに地元の山王小学校6年生と南馬込第二小学校6年生に郷土の歴史を学習する機会として見学会を実施しました。今回の見学会では、地域の有力者の墳墓と考えられる横穴墓とその人骨について、1300年前の郷土の歴史を現場学習しました。こどもたちは、学芸員の説明を聞きながら地域の有力者の横穴墓の広さにおどろき、また、その有力者の人骨を間近に見て興味をもったようで盛んに質問をしていました



2 久原小学校内遺跡

発掘出土品の歴史学習会



平成15年5月19日(月) 久原小学校6年生を対象に久原小学校内遺跡出土の旧石器時代の石器類を教材に、大田区最古の遺跡について歴史学習会を実施しました。

こどもたちは、旧石器時代の石器などについて学芸員の説明を聞きながら、一人一人石器を手にもふれたり持ったりして、石器の手触りや重さを実感して感激した様子でした。

このような体験の中から興味・関心を持って近い将来、考古学への道を歩むこどもたちが誕生するかも知れません。

埋 蔵 文 化 財 発 掘 調 査 報 告

雪ヶ谷貝塚

(南雪谷五丁目7番地点)

平成14年4月 分譲住宅の駐車場建設に伴い発掘調査(調査面積約30㎡)が行われました。調査の結果、縄文時代では、前期後半(5000年前頃)の住居跡2軒、土坑1基、ピット2基、そして弥生時代後期(1800年前頃)の住居跡1軒が発見されました。縄文時代の住居跡は、調査区のコーナー部分を確認したのみですが隅丸方形の住居跡と推定されます。弥生時代では、後期後半(1800年前頃)の一边6mの焼失住居跡が発見されました。

今回の調査は、縄文時代前期後半の住居跡のほか、昭和9年に弥生時代の住居跡が発見されて以来、弥生時代遺跡の少ない雪ヶ谷谷地に弥生時代後期の住居跡が発掘できたことは大きな成果としてあげられます。

新井宿横穴墓群

(山王四丁目7番地点)

平成14年5月 共同住宅の建設に伴う発掘調査(調査面積320㎡)が行われました。調査の結果、古墳時代末期(1300年前頃)の横穴墓2基と太平洋戦争中の防空壕1基が発掘されました。

調査の結果、1号横穴墓は、内部の全長が2.65m、広さ4.7㎡、高さ1.3m、天井はアーチ型です。玄室から二体分の人骨が出土しました。2号横穴墓は、内部の全長は3.7m、広さ9㎡、高さ1.35m、天井はアーチ型です。玄室から2体分の人骨が出土しました。2基の横穴墓の構築年代は、横穴墓の形態から7世紀後半～終末と推定されます。

また、防空壕は、南側に入口をもち、奥に枝分かれして4室がありました。民間用としてはやや大型の防空壕と思われます。内部からは、焔炉、羽釜、卸皿、ガラス瓶、急須、小皿、碗類などの各種生活用具は発見されています。その中には、戦時統制番号が打たれ

た陶磁器類が多数含まれており、製作年代幅(昭和16～20年)を特定できる重要な資料です。

今回発見の横穴墓群は、新井宿横穴墓群の構築の終末期を考える上で重要な調査成果といえます。また、防空壕は、各室から太平洋戦争当時の庶民の生活用具が発見されており太平洋戦争中の庶民の暮らしぶりを窺い知ることができる貴重な資料といえます。

久ヶ原遺跡

(久が原四丁目41番地点)

平成15年1月 個人住宅の建設に伴う発掘調査(調査面積約37㎡)が行われました。調査の結果、弥生時代後期後半(1800年前頃)の住居跡2軒が発掘されました。

2軒の住居跡は、調査範囲が住宅建設範囲内のためいずれも部分発掘ですが、1号住居跡は、一边7～8mの大型住居跡と推定され、この住居跡は住居を構築するときの土壁が発見されました。2号住居跡は、一边4mの隅丸方形の小型住居跡で、この住居跡は周溝が二重に確認されていることから、住居の拡張があったと推定されます。

これらの住居跡からは、いずれも久ヶ原式土器が出土しており、1号住居跡では東海系の弥生土器が出土しています。

近年、久ヶ原遺跡では、他地域からの弥生土器の発見される例が多くなっており、久ヶ原遺跡を営んだ弥生人たちがさかんに地域間交流を行っていたことが考えられています。今回の調査でも、東海系の弥生土器が出土しており、他地域の弥生土器の新たな追加資料を得ることが出来ました。

◆平成14年度埋蔵文化財調査◆

発掘届96件、試掘調査18件、地中レーダー調査2件、本調査5件(雪ヶ谷貝塚、新井宿横穴墓群、大森射的場跡横穴墓群、久ヶ原遺跡2件)

文化財調査報告

河原家住宅主屋

—内部非公開—
南馬込 1-55-8

河原家住宅は、ランドマークとなっている時計台をはじめ、馬込小学校の旧校舎の一部を移築活用したものです。馬込地域の特色ある景観として親しまれ、国登録文化財となっています。

今回、時計台の修理に際し、時計台、玄関・書斎等住宅の一部を調査しました。移築・増築の範囲や工法など、建物の歴史を明らかにすることができました。

1、創建時 大正 14 年(1925)

明治 18 年 (1885) 建築の馬込小学校校舎の教員用玄関と教場の一部分を移築して和風住宅に改造しました。馬込地域は、関東大震災を契機に宅地化が進み、馬込小学校の児童数も急激に増加し、増築では追いつかなくなったため、大正 14 年、時計台をもつ木造スレート葺き 2 階建ての洋風校舎が建てられました。

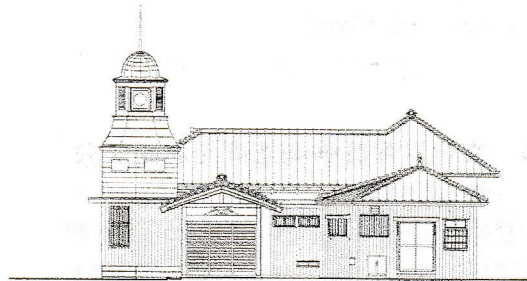
玄関や建ちの高い外観などに、明治期学校建築の特徴を見出すことができます。

2、馬込郵便局開局時 昭和 3 年(1928)

住宅の一部に特定郵便局を増築し、開局しました。外観意匠が異なり、屋根の納まりも創建時は別になっています。

3、時計台移築時 昭和 37 年(1962)

時計台は、現校舎建設に伴う解体の際に、解体せずにそのまま移設しました。大正 14 年(1925)から昭和 37 年 (1962) まで、馬込小学校のシンボルとして親しまれてきたものであり、洋風学校建築の象徴といえるものです。時計台の台座となっている書斎は、教員室の部材を用いて増築したと伝えられています。



北側立面図

文化財近況報告

新たな国登録文化財——5 件 (2 箇所) が加わり、現在 17 件となりました。

松風荘主屋・待合・門

—内部非公開— 南千束 2-25-6

主屋は昭和 3 年(1928)築の茶室付住宅で、待合、門とともに昭和初期の大工技術の高まりと和風住宅全盛時の建築の様子をよく伝えています。

実相寺本堂・門

—内部非公開— 池上 2-10-17

昭和 3 年(1928)築。近代的な平面や細部意匠に特色を持つ日蓮宗寺院の本堂と上質な造りの門は、池上本門寺の北門前に広がる寺町景観に欠かせない存在です。

文化財は、地域の歴史と文化を知る手掛かりとなるもので、先人から受け継ぎ将来に継承していきたいものです。

国登録文化財への手続をはじめ、文化財の管理・保存に関するご相談は、随時、行っています。お気軽にご連絡、ご相談ください。

おしらせ

東京文化財ウィーク (11月3～9日)

この期間、都内全域で国・都指定文化財が公開されるほか、各市区町村との連携により各種文化財事業を行います。大田区では、次の事業を実施します。

◆ 文化財ウィークマップの配布

次のところで、文化財ウィークマップを配布しています。

▽配布場所 郷土博物館

区政情報コーナー (区役所2階)

◆ 文化財保護強調週間記念講演会

「縄文時代の社会と文化」

▽日時 10月25日(土)午後2時～4時

▽講師 高橋 龍三郎 (早稲田大学教授)

▽会場 大田区役所本庁舎

▽定員 100名

▽申込方法 往復はがき10月17日必着
催し物名、参加者全員の住所・
氏名・年齢、電話番号を明記

▽申込先 郷土博物館文化財係

◆ 史跡めぐり「久が原地区」

▽日時 11月10日(月)

午後1時30分～3時45分(小雨決行)

▽集合場所 東部八幡神社

▽コース 東部八幡神社→久原小学校→本
光寺→安詳寺→西部八幡神社→
久原出世観音堂→道々橋八幡神
社→樹林寺

▽定員 100名

▽申込方法 往復はがき10月24日必着
催し物名、参加者全員の住所
氏名・年齢、電話番号を明記

▽申込先 郷土博物館文化財係



◆ 文化財パネル展

区内の遺跡調査、指定及び登録文化財などの写真パネルや遺跡出土物を期間中展示します。

▽日時 10月25日(土)～11月7日(金)

午前8時30分～午後5時

▽場所 区役所1階ロビー

▽問合先 郷土博物館文化財係

◆ 文化財の公開

①大坊本行寺 (池上2-10-5)

「法華経板木」都指定有形文化財

11月9日(日)のみ

「日蓮上人入滅の旧跡」都指定旧跡

11月4日～9日

※午前9時30分～午後4時30分

②池上本門寺

「宝塔」都指定有形文化財 (池上2-10)

「五重塔」重要文化財 (池上1-1)

※外観のみ 午前9時～日没まで

③多摩川台公園内

「亀甲山古墳」国指定史跡

「宝萊山古墳」都指定史跡

「多摩川台古墳群」都指定史跡

④大田区立郷土博物館 (南馬込5-11-13)

「大森及び周辺地域の海苔生産用具」

重要文化財

▽参加方法 ①～②は当日現地へ、③～④は
期間にかかわらず見ることができます。

平成15年10月15日発行(年1回発行予定)

大田区教育委員会 郷土博物館 文化財係

〒143-0025 大田区南馬込五丁目11番13号

Tel 03(3777)1281 Fax 03(3777)1283